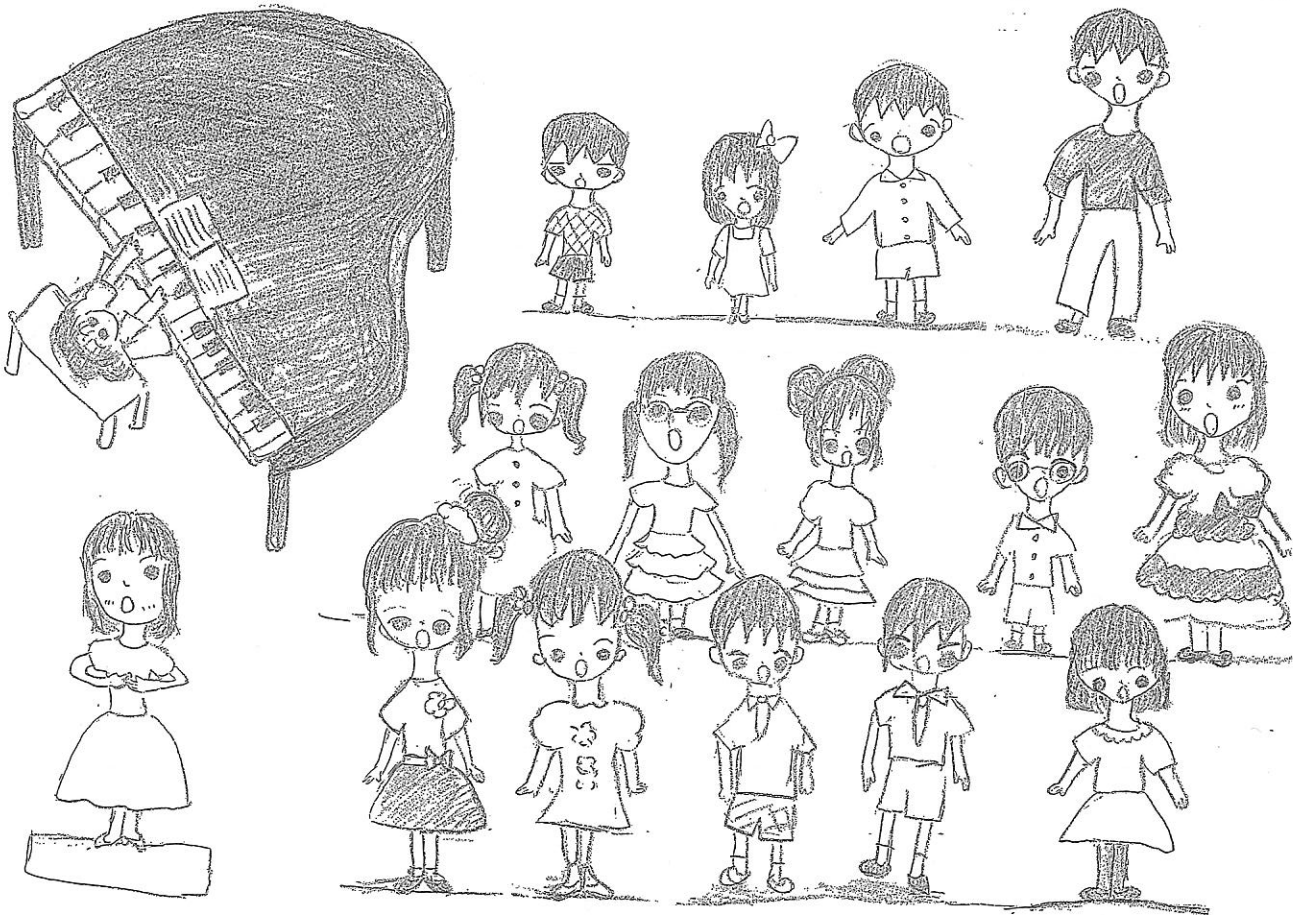


2012年度
湘南学園小学校

音 楽 会



2012. 11. 21 (水)
第1部 (低学年) 9:25~
第2部 (高学年) 11:00~
湘南学園小学校
小学校ホール

フ ロ グ ラ ム

1. はじめの言葉

2. 1年ひなげし組

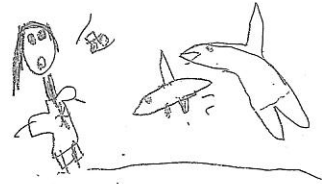
『いるかはざんぶらこ』

東 龍男作詞・若松正司作曲

『はじめようコンサート』

石井亨作詞・作曲

元気いっぱいひなげし組の声を歌にのせてみなさんに届けたいと思っています。



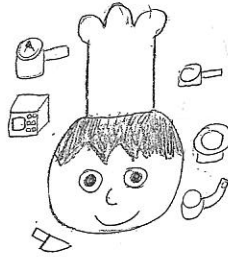
3. 1年あやめ組

『もしもコックさんだったなら』

山本瑠子作詞・小宮路敏作曲

『青い空に絵を書こう』

一樹和美作詞・上柴はじめ作曲



情景が伝わるように、歌詞をイメージした振り付けをつけたりして、楽しみながら練習をしてきました。1年生らしい元気な歌声をお楽しみください。

4. 1年たんぼぼ組

『いどの中のかえる』

菅原和久作詞

三浦しのぶ・萬恵美旋律

小宮路敏補作

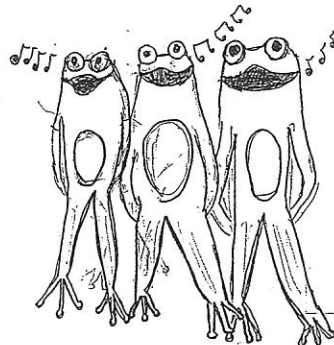
『あめふりくまのこ』

鶴見正夫作詞・湯山昭作曲

『タンブリンのわ』

山上武夫作詞・岩河三郎作曲

「いどの中のかえる」は明るく。
「あめふりくまのこ」は優しく。
「タンブリンのわ」は元気よく。
3つの歌を、たんぼぼ組らしく歌えたらと思います。

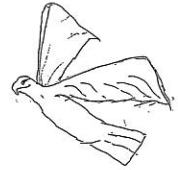


5. 2年つぐみ組

『はばたけ鳥』
『青空へのぼろう』

宮国留理作詞・瀬戸匡弘作曲
中野郁子作詞・平吉毅州作曲

「はばたけ鳥」「青空へのぼろう」はどちらも青く澄んだ空がイメージできる曲です。「はばたけ鳥」では、やさしい歌声とともに空へ向かって力強くはばたく鳥のように、「青空へのぼろう」では元気に楽しく青空へ向かってのぼっていくようにイメージしながら歌ってきました。やさしく元気なつぐみ組の子どもたちの、つぐみ組らしい歌声をどうぞお楽しみ下さい。



6. 2年めじろ組

『木』
『歌はともだち』

金子みすゞ作詞・横山裕美子作曲
阪田寛夫作詞・南安雄作曲



木はうつりゆく季節の中で、ちがう顔をみせてくれます。大きな木をイメージしながら、くり返される詞をちがった表情で歌います。だれも信じたくない時、ひとりぼっちの夜なみだがなぜか出てしまう時、歌は勇気をくれます。いつも歌が近くそばにあること…みんなで元気に歌います。

7. 2年ひばり組

『あぜみちたんけん』
『森へいきましょう』

坂田江美 吉田峰明作詞・吉田峰明作曲
ポーランド民謡 詩・東大音感合唱団

れんげやなずなのさいた春のあぜ道。その先につづく緑の森。美しい自然のけしきをイメージしながら、ひばり組らしく鳥が鳴くように、そしてきている人が気持ちよく聞こえるように、リズムにのって楽しい気持ちで歌います。

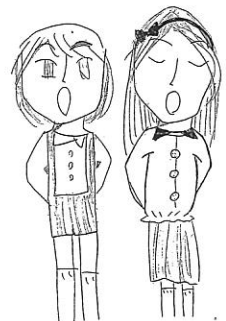


8. 3年おおぞら組

『ちびっこカウボーイ』
『白い雲』

阪田寛夫作詞・アレクシス作曲
加藤洋子作詞・川口晃作曲

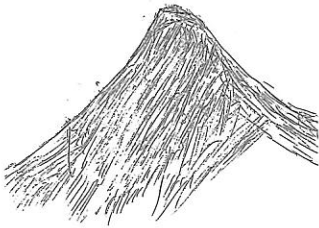
「ちびっこカウボーイ」は、かわいいちびっこカウボーイになりきって歌います。「白い雲」は、雲が流れていく様子をイメージしながら歌います。



9. 3年やまなみ組

『山のスケッチ』
『かぜよふけふけ』

岩谷和子作詞・内藤法美作曲
山元護久作詞・小森昭宏作曲

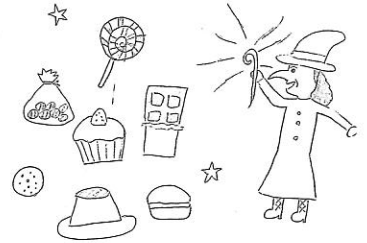


朝や帰りの会で練習しました。
二部にわかれるところは、なかなかひっぱり
られて歌えませんでした。なんとかひびいて
ほしいものです。
笑顔で歌っていきたいと思っています。

10. 3年みさき組

『おかしなすきなまほう使い』 秋葉てる代作詞・大熊崇子作曲
『太陽にハロー』 海原真也作詞・赤尾暁作曲

「太陽にハロー」は、輝く希望になれるように歌います。
「おかしなすきなまほう使い」は、まほうがきくように
気持ちをこめて元気に歌います。



11. 1年学年合唱

『大きな歌』
『音楽のおくりもの』

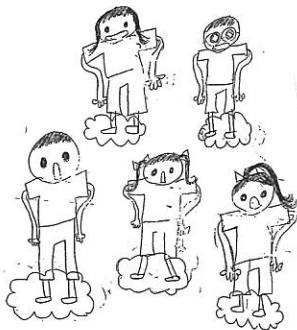
中島光一作詞・作曲
名村宏作詞・赤尾暁作曲

それぞれ特色のある、ひなげし・あやめ・たんぽぽ
の3クラスが声を合わせて歌います。クラスの歌と
はひとあじちがう声の響きあいをお楽しみください。



12. 2年学年合唱

『歌よ ありがとう』 花岡恵作詞・橋本祥路作曲



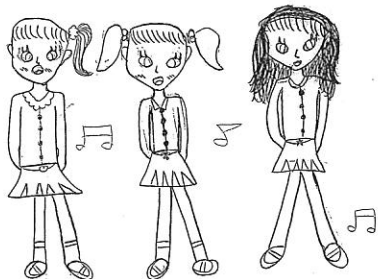
つぐみ・めじろ・ひばり、クラスの名前の通り1学期から
しっかり声を出して歌っていた2年生。2学期からはお友
だちの声にあわせて歌ったり、ちがうメロディーを歌って
いる人の声をきいて歌う練習をしています。今日は、しっ
かり息をすって、きいている人が気持ちよくきこえるよう
に歌います。

13. 3年学年合唱

『まつり日』

岡本敏明作詞 ドイツ曲

『ハロー・シャイニングブルー』 鈴木須美子作詞・西澤健治作曲



「まつり日」では、クラス毎にパートをうけもち、聞きあいながら歌います。

「ハロー・シャイニングブルー」は昨年、月の歌で全校で歌っていました。高い音が多く、きれいに出すのに苦労しました。



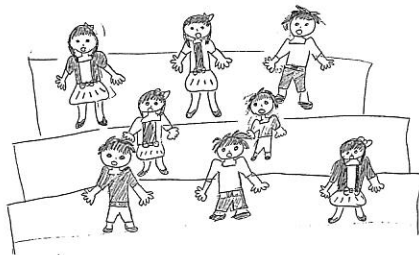
< 休憩 25分 >

14. 4年じゅごん組

『少年の日はいま』

しまなぎさ作詞・鈴木行一作曲

毎日クラスで歌って、日々練習を重ねてきました。歌詞の意味を考えながら歌に強弱をつけて歌います。最後のきみだけのものは、しっとり気持ちをこめて、一生けん命でいねいに歌うのできて下さい。



15. 4年べるうが組

『グッデーグッバイ』

伊藤良一作詞・内田勝人作曲

『Take off! 一夢に向かって一』 人見敬子作詞・西澤健治作曲

わたしたちは数週間前から、音楽会に向け、教室で練習を始めました。最初は声がばらばらだったりしていましたが、今は息もぴったり合うようになってきました。この歌声をぜひ聴いて下さい。



16. 4年まなてい組

『未来へのレシピ』

宮下路乃作詞・作曲



今年10才になり、1/2成人式をむかえるわたしたち。どんな大人になっていくのか、未来を思いえがきながら歌いたいと思います。底力を出し、一人ひとりが心をこめて、きいている人たちの心に残る歌にします。

17. 5年あしがら組

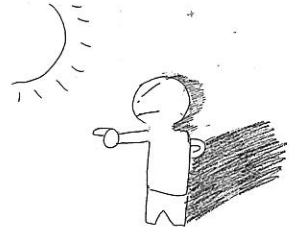
『ARUKI☆DASOU』

人見敬子作詞・西澤健治作曲

『リトル・フィン リトル・ウイング』

人見敬子作詞・氏家晋也作曲

1曲目は1日のはじまりを気持ち良く、元気一杯に歌い上げます。2曲目はガラッと曲調が変わり、しっとりとして、だけれども未来に向けた素敵なハーモニーを奏でていきます。



18. 5年たんざわ組

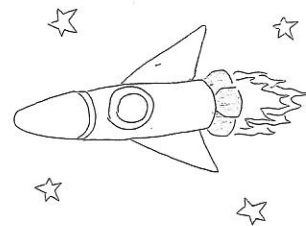
『スタートライン』

菅原英子作詞・富沢裕作曲

『夢の宇宙船』

土肥武作詞・飯沼信義作曲

指揮者を決めるときはけっこう接戦で泣いたり笑ったりのオーディションでした。気持ちを一つにし歌います。聞いて下さい。



19. 5年あまぎ組

『雨上がりの世界へ』

人見敬子作詞・作曲 白川雅樹・編曲

『カリブの夢の旅』

平野祐香里作詞・橋本祥路作曲

「雨上がりの世界へ」は大雨が過ぎて晴ればれしい天気の様子を表しています。「カリブの夢の旅」は、若者が旅立つ様子をつづった歌です。

がんばって練習してきたので、「声がきれい」というあまぎの特ちょうに注目しながら聞いて下さい。

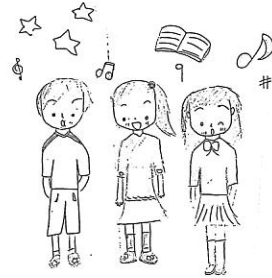


20. 6年こうき組

『空のように青い心で』

新沢としひこ作詞・氏家晋也作曲

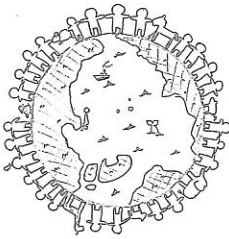
光輝組は何事にも一生懸命に取り組むクラスですが、この歌の歌詞のようにいろんなことがありました。最後の音楽会なので、「空のように青い心」で、クラスみんなで力を合わせクラスの絆をさらに深めていこうと思います。



21. 6年あかつき組

『地球のなかまたち』

工藤直子作詞・氏家晋也作曲



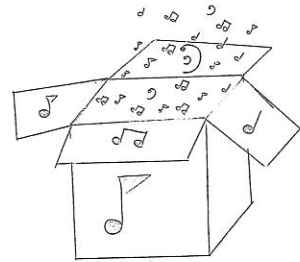
広い宇宙の中の地球というちっぽけな星。お父さんがいて、お母さんがいて、学校では友達がいる先生がいる。みんな当たり前のようにいるけれど、実はそれってすごいこと。この広い宇宙で巡り会えたことがすごいということが伝わってくる歌です。

22. 6年とうり組

『宝島』

岩谷時子作詞・羽田健太郎作曲

この曲は、未知の世界の宝島に向かうまでの「ワクワク」や「目標」に向かっている時の気持ちを表した曲です。後半に向かってだんだん盛り上がっていきます。また、ピアノの前奏も元気があるので注目して下さい。



23. 4年学年合唱

『いつだって』 若松歆作詞・作曲

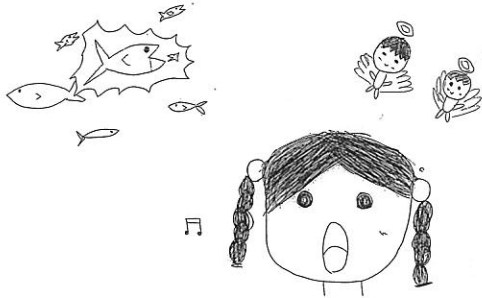
うれしい時、たのしい時、つらい時…、どんな時でもいっしょに過ごしてきたなかまたち。この曲の「ぼくらいつだって、みんなともだちさ」というフレーズは4年生のみんなにとっても実感のあるものです。そんな気持ちをメロディーにのせて表現します。



24. 5年学年合唱

『ぼくたち うたうっ！』
『生命が羽ばたくとき』

角田英一作詞・新見徳英作曲
人見敬子作詞・西澤健治作曲



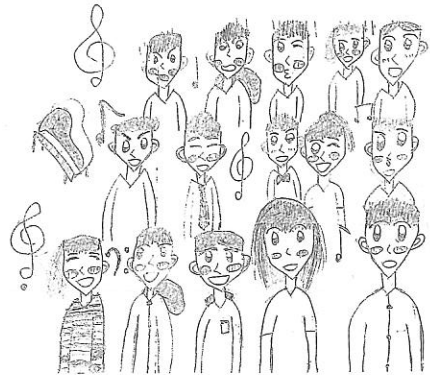
五年生は、四月からずっと合唱に触れてきました。みんなで歌うことの楽しさを、肌で感じていると思います。今日の発表では、日頃からの成果を存分に発揮してくれることでしょう。

25. 6年学年合唱

『希望のひかり』

遊佐未森作詞・大熊崇子作曲

3クラスとも最後の音楽会に向けて一生懸命練習しました。私たち1人ひとりが、ここに存在しているだけで大きな希望の光であることを教えてくれる歌です。力を合わせ、皆さんの心に光があふれるように歌います。



26. 終わりの言葉